

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

場所：〒710-8602 岡山県倉敷市美和 1-1-1

・スタッフ：

顧問；漆谷英禮（1963 年）

リハビリテーション科部長：三河義弘（1970 年）

副院長：松下睦（1977 年）

顧問：塩出速雄（1980 年）

主任部長：伊藤宣（1990 年）

部長：村田壮平（2001 年）、津村卓哉（2004 年）、高山和政（2006 年）

医長：山田俊介（2008 年）

副医長：岸本克馬（2014 年）、中嶋崇貴（2014 年）、小野弘征（2015 年）、河本聡（2015 年）

レジデント：

S4；田吹紀雄（2017 年）、中村悠佑（2017 年）、今中俊秀（2017 年）

S3；砂川拓也（2017 年）、酒井鯛介（2018 年）、前口功修（2018 年）、矢部泰右（2018 年）

S1；川崎康生（2020 年）、馬場雅仁（2020 年）



・キーワード：三次救急病院、豊富で幅広い症例、年 150 件以上のレジデント執刀数、観光地と豊かな自然

・三次救急／ドクターカー有、ヘリポート有

・専門医・指導医の有無：

日本専門医機構認定整形外科専門医・指導医、日本手外科学会手外科専門医、日本リハビリテーション医学会専門医、日本リウマチ学会専門医・指導医

認定研修施設の取得の有無：

日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本手外科学会認定研修施設、日本リハビリテーション医学会研修施設、日本リウマチ学会教育施設、日本足の外科学会教育認定施設

・手術件数：

手術内容の分類と件数

2021 年：合計 2462 件

脊椎外科：頸椎 131 件、胸椎・腰椎 312 件

関節外科；股関節—人工関節 101 件、人工骨頭 83 件

膝関節—人工関節 88 件、靱帯再建 14 件、半月板 25 件

肩関節—鏡視下手術 307 件、人工関節 19 件

外傷外科：上肢骨接合術 421 件、下肢骨接合術 304 件

その他 657 件

2020 年：合計 2517 件

脊椎外科：頸椎 109 件、胸椎・腰椎 305 件

関節外科；股関節—人工関節 99 件、人工骨頭 76 件

膝関節—人工関節 119 件、靱帯再建 5 件、半月板 19 件

肩関節—鏡視下手術 308 件、人工関節 26 件

外傷外科：上肢骨接合術 416 件、下肢骨接合術 322 件

その他 713 件

手術用設備：

ハイブリッド手術室有（手術室 29 室 ICU 24 床 救急 ICU 10 床 救急病床 12 床
HCU 10 床 SCU 12 床 MFICU 6 床 NICU 21 床 GCU 30 床 血管造影室 8 室
PET-CT 2 台 CT 6 台 MRI 7 台）

・特徴：

福利厚生

社会保険（原則給与を支給する期間は当院にて加入）、労災保険 加入あり

職員食堂、白衣貸与、当院での診療費補助制度、

体育・文化活動助成、院内行事多数、保養所施設利用助成等

主任部長からのコメント：

日本で最も症例数の多い病院の一つで、大学病院・DPC 特定病院・DPC 標準病院群のうち、令和 2 年の全国統計で一位になりました。約 75 万人の人口をもつ岡山県西部地区では最大でかつ中心となる病院です。しかし全体的に医師の年齢層が若く、整形外科も実施に執刀する医師の半数はレジデントの先生です。すなわち、レジデントのうちから多くの症例を自分で執刀し、年間に 150～200 件以上の執刀をしていただきます。一方で指導・教育は安全を期して万全の体制をとっており、病院自体も患者安全とともに

医師を守る意識が高い病院です。大阪、神戸、京都などの大都会からは遠いですが、倉敷美観地区などの観光地が多く、有名なアウトレットもあり、豊かな自然にも囲まれ、快適に暮らすことができます。